

神話『ブルーポールズ』第7巻 (真理の巻)

向殿 充浩

【まえがき】

2016年頃、第6巻の形がほぼ出来上がるにつれて、第7巻のことが時々頭の中をちらつくようになりました。ただ、それは断片的なもので、第7巻で何を書くかは漠としたままでした。第6巻が未来を想定した物語だったので、もっと未来、例えば、1万年後とか、100万年後とか、1億年後とか、数十億年後とか、そんな未来を考えて書こうかなどと思ったりもしていました。

そんな中、2017年3月のある日、突然、「真理は存在しない。」という言葉が心に響き、その言葉が心の中を振動し続ける中で、第7巻の構想がおぼろげながら浮かび上がってきました。それは、「真理は存在しない。」という真理に対して、ナユタが宇宙の根源たる絶対者に向かって問いかけるという構想です。

最初のひらめきからほぼ2年経った2019年3月、第7巻が一応の形になってきましたので、ホームページにアップすることにしました。。ただ、まだ不十分な点が多々あり、今後も修正改定を続けてゆくことになると思います。

(2019年3月19日掲載)